

公民館廃止条例

3月定例会への提出を見送る

市民の声が、市政を動かしました！

市教委は、公民館を廃止し「(仮称)市民交流まなび館」として、有料の貸館とする「公民館廃止条例」を3月定例会に提出する計画でした。ところが、2月12日に開かれた文教福祉常任委員会に、提出見送りの報告をしました。

なぜ見送ったのでしょうか。

パブリックコメント、
廃止反対が98%

市教委が、昨年10月に、公民館廃止の「初案」についてパブリックコメント(市民意見募集)を行いました。その結果は、98%が「廃止反対」でした。

しかし市教委はこの声に応えず、廃止を強行しようとしていました。

「公民館廃止しないで」

廃止反対署名3185筆

市民の中から、公民館問題の学習会の取り組みや、「公民館廃止に反対する会」をつくって、「公民館の廃止に反対し、公民館の存続と充実を求める署名」の取り組みなどが、急速に広がりました。署名は短期間に3185筆となりました。

公民館存続を求める要望書提出

廃止しないでという要望書も市教委に提出しました。

こうした多くの市民の声と取り組みが、

廃止条例を見送らせたのです。

日本共産党宇治市議員団

団だより

2020年2月19日印刷

宇治市役所内22-3141 FAX 24-7884

Mail:jcpuji@leto.eonet.ne.jp

3月議会

代表質問

2月27日(木)午前10時～

1 番目 山崎恭一議員

- 1、住民本位の自治体のあり方
- 2、宇治市の公共料金と市民負担
- 3、子育て支援と教育施策の拡充
- 4、災害に強いまちづくりとコミュニティ
- 5、地元経済の振興

一般質問

3月2日(月)大河直幸議員

- 1、くらしを暖める
① 公契約条例の制定
② 住宅リフォーム助成制度
③ 商業・商店、中小企業支援
- 2、府営住宅への市の関わり方
① 指定管理者制度
② 少子高齢化対策



3月3日(火)坂本優子議員

- 1、人口減少対策について
① 第2期市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口ビジョンについて
② 子育て・若者応援のまちづくりを
ア、国保の子ども均等割減免
イ、就学援助支給基準の引き上げ
ウ、電車・バスなど通学費の補助
エ、返済不要の奨学金制度、奨学金返済の補助
- 2、学習現場の支援について
① 小・中学校教員の残業時間改善について
② 宇治市に居住する外国の子どもたちへの学習支援について

3月3日(火)山崎匡議員

- 1、中学校給食について

3月3日(火)宮本繁夫議員

- 1、近鉄小倉駅前整備について
- 2、学校統廃合とNEXUSプランについて